

秋の彼岸。「手元供養」と呼ばれる
 供養形式が急速な広がりを見せている。
 故人の遺品や遺灰を、自宅に飾ったり、
 肌身につけたりして供養する方法だ。仏
 具メーカーからは、従来の先祖供養観念
 にとらわれないユニークな商品が次々と
 市場に送り込まれている。(赤堀正幸)

いつも一緒に

品になっている。
 6月には手元供養の商品
 や、家員調の都市型仏壇を多
 く扱った専門店も大阪・天王
 寺にオープン。昨年は、業者
 らの情報交換・発信の場とし
 て「手元供養協会」も立ち上
 げられている。

専門誌『仏事』（鎌倉新
 書）編集部の小野寺徹郎さん
 は「当初は仏具業界も、本当
 に売れるか疑心暗鬼だった
 が、売れ行きはいいようだ。
 ただ、仏壇や墓石などに比べ
 て値段が安いので、売り手側
 にすると、いかにして商売と
 して成り立たせるかが課題に
 なっている」と話す。すでに
 一部では、商品の素材やデザ
 インを高級化させることで単

手元供養

手元供養は「墓が遠方にあ
 り供養にいけない」「家が狭
 くて仏壇を置けない」といっ
 た生活様式の変化や、「仏壇
 や墓はいらない」「故人を身
 近に感じたい」といった死生
 観の変化を背景に、3年ほど
 前から注目され始めた。
 宗教や伝統的な供養形式に
 とらわれない人たちが、グリー
 フ（死別の悲嘆）ケアのため
 に手元供養を必要としてい
 るという指摘もある。
 市場ニーズに応える形で、
 仏具メーカーではさまざまな
 商品を開発。これまでに、遺
 灰から抽出した炭素で作るダ
 イヤモンド▽遺骨・遺灰を入
 れられるペンダント▽遺品で
 つくるデディベアーなどが商

メモリアル商品続々



【デディベアー】スーツなど故人の思
 い出の生地を使って作る。スタンド
 付きで8万円

【ダイヤの指輪】遺灰や遺骨
 から取り出した炭素で作る。
 リングやペンダントにもな
 る。40万円ほど



【地蔵】清水焼。底に遺骨を
 収納できる容器がある。黒、
 赤、黄色の3種類がある。7
 万円



価を高く設定した商品を開発
 する動きも出ているという。
 小野寺さんは「手元供養の
 流れは着実に広がりがつつあ
 り、今後、これらの商品を扱
 うメーカーや店舗がまだまだ
 増えていくだろう」と指摘し
 ている。

【三谷壺】遺骨に加え、思
 い出の品を入れる人も多いと
 いう。真鍮（しんちゅう）
 製、7350円



【ペンダント】骨から作った
 プレートを、ゴールドやプラ
 チナのフレームで飾った。約
 16万円

